

ノリ養殖環境速報 KH-04-04 (播磨灘)

令和4年11月30日、12月1日調査
 令和4年12月2日 発行

【概況と今後の動向見込み】

表層のDIN濃度は、北部沿岸域で大きく上昇し、東部、西部海域ともに概ね5~7 $\mu\text{mol/L}$ 前後の値となっています。

大型珪藻のユーカンピアが東部の一部の海域で確認されました。

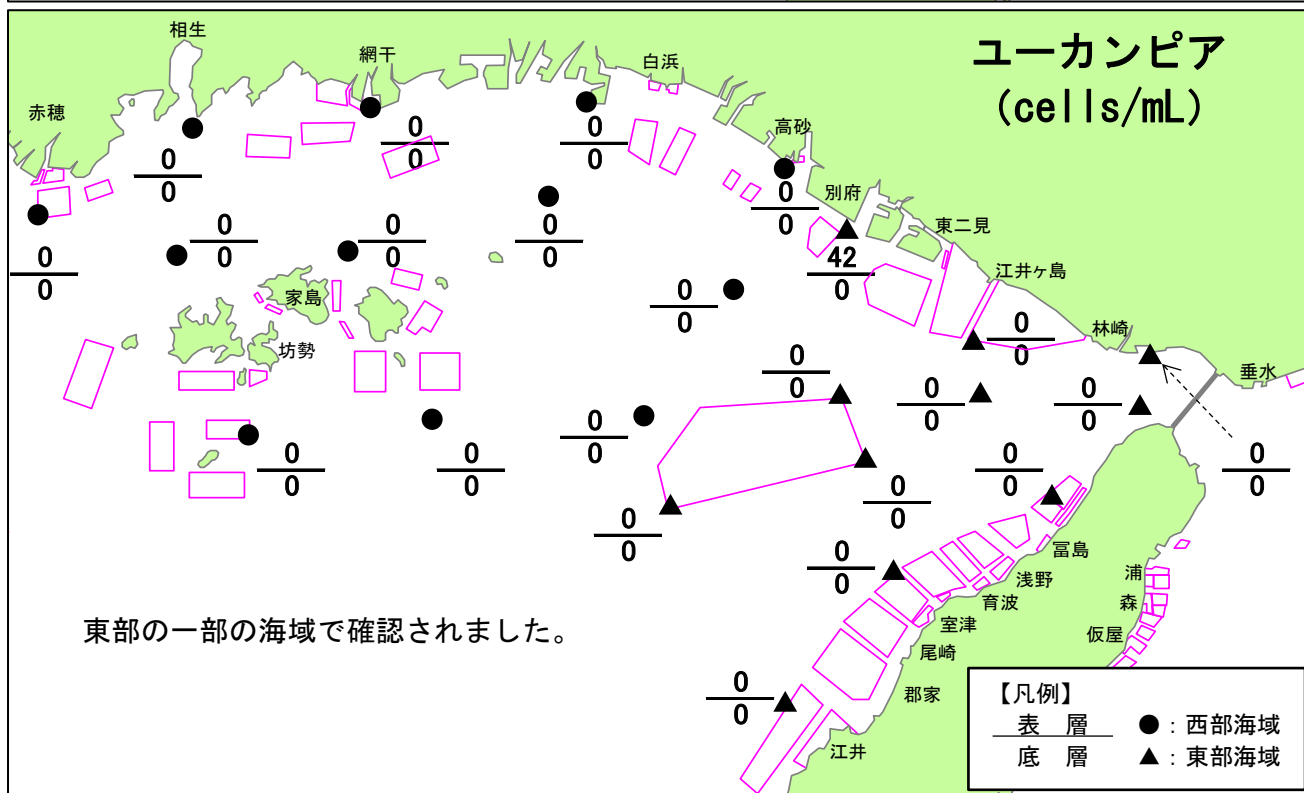
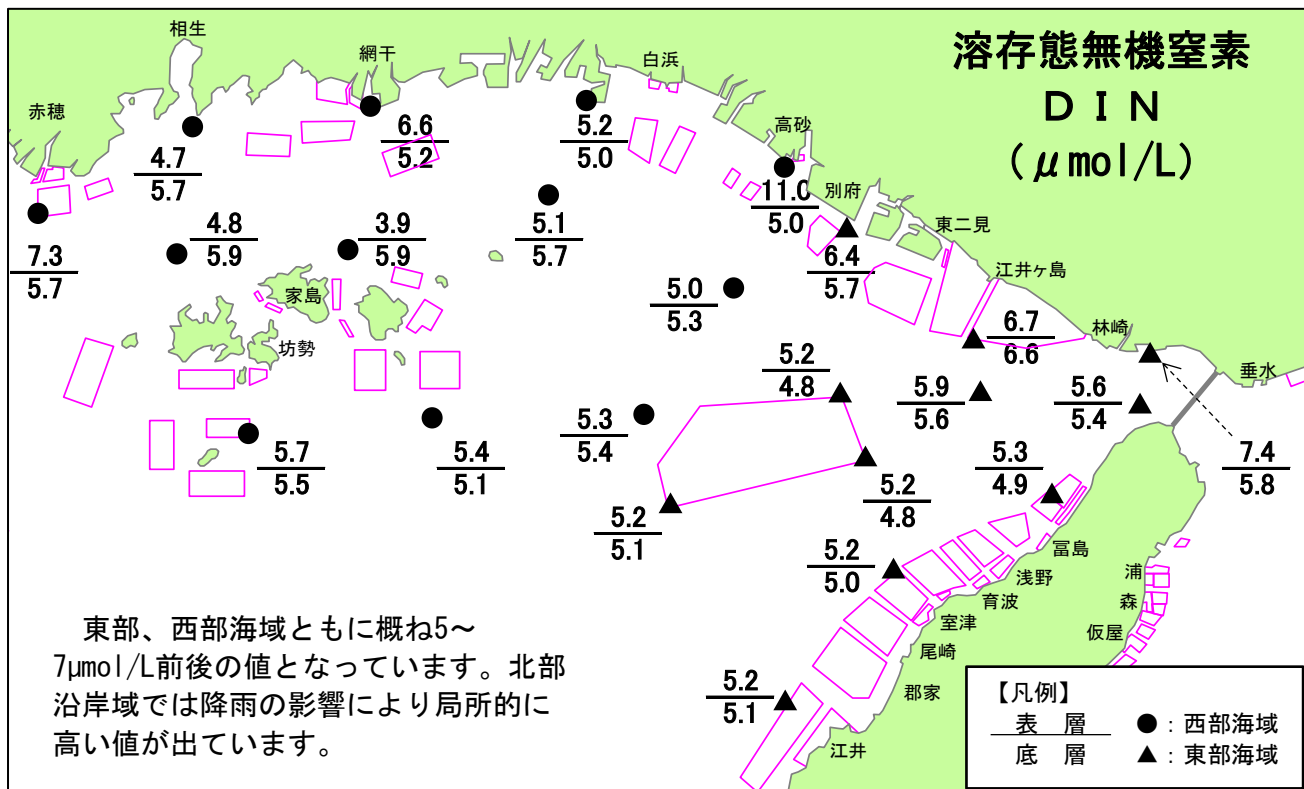
大阪管区気象台の週間天気予報では、降水量は平年並みか平年より多い見込みとされており、今後のDIN濃度は現状維持か、降雨の状況によっては多少上昇すると予想されます。

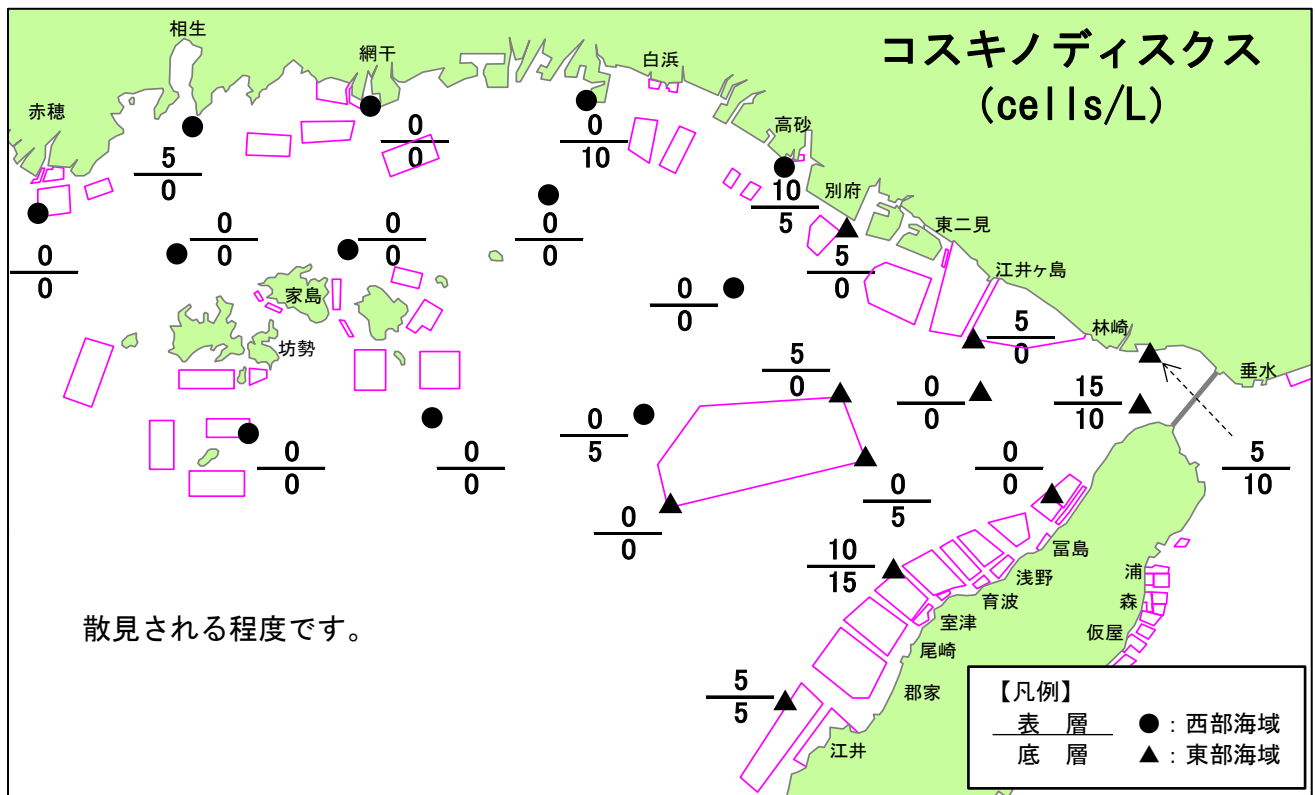
- 兵庫県の情報：<http://www.hyogo-suigi.jp/>
- 岡山県の情報：<https://www.pref.okayama.jp/page/684505.html>
- 香川県の情報：<https://www.pref.kagawa.lg.jp/suisanshiken/jyouhou.htm>

【次回】 令和4年12月9日発行予定
 【参考】 栄養塩の単位
 $\mu\text{mol/L} = \mu\text{g}\cdot\text{at/L} = \mu\text{M}$

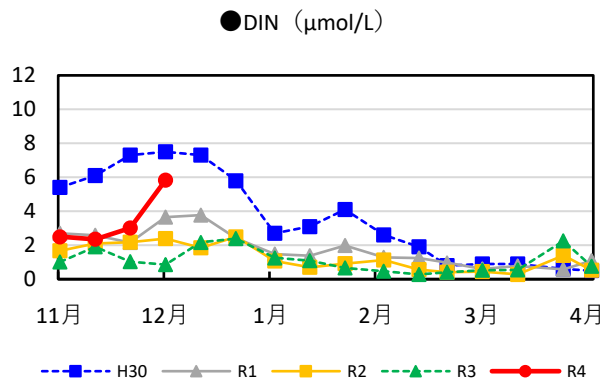
【表層水温(°C)】

白浜以西：17.1 ~ 18.7，家島諸島周辺：18.2 ~ 19.3，江井ヶ島・高砂周辺：17.9 ~ 18.4，
 明石海峡付近・西浦：18.7 ~ 18.9，鹿ノ瀬周辺：18.4 ~ 18.6

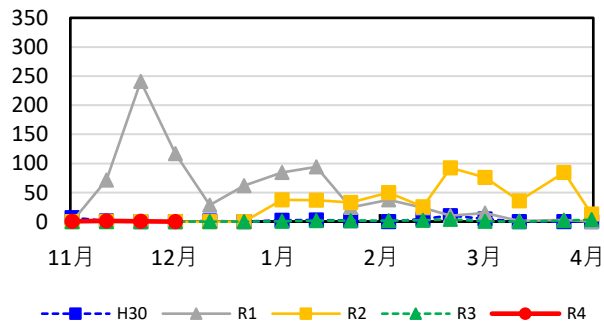




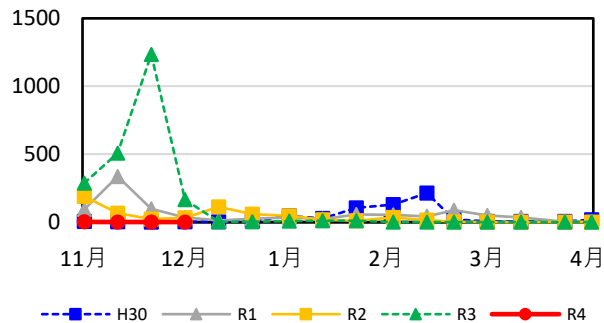
西部(●)12点 表層 平均値



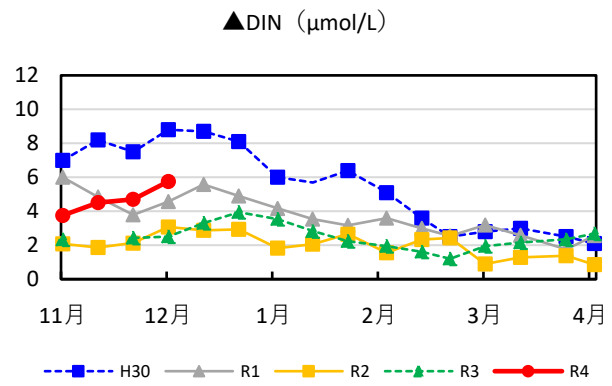
●ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



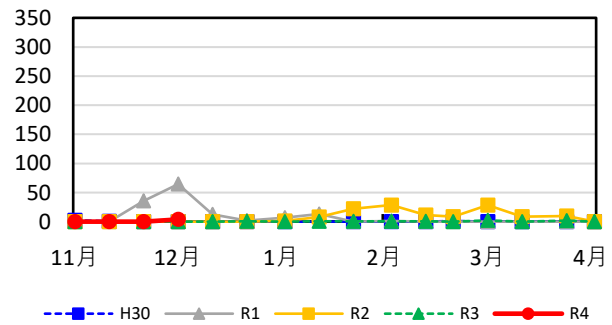
●コスキノディスク細胞密度 (cells/L)



東部(▲)11点 表層 平均値



▲ユーカンピア細胞密度 (cells/mL)



▲コスキノディスク細胞密度 (cells/L)

